



平成30年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年7月30日

上場会社名 株式会社エムティーアイ 上場取引所 東
 コード番号 9438 URL https://www.mti.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)前多 俊宏
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役 (氏名)松本 博 (TEL)03(5333)6323
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有(証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年9月期第3四半期の連結業績(平成29年10月1日～平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年9月期第3四半期	22,199	△3.9	2,464	△23.3	2,411	△24.1	1,895	65.6
29年9月期第3四半期	23,096	△7.3	3,214	△26.7	3,176	△26.6	1,144	△56.3

(注) 包括利益 30年9月期第3四半期 1,977百万円(84.2%) 29年9月期第3四半期 1,074百万円(△57.1%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
30年9月期第3四半期	34	74	34	61
29年9月期第3四半期	20	95	20	82

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年9月期第3四半期	24,309	75.5	19,290	75.5	18,341	75.5
29年9月期	23,897	71.2	17,937	71.2	17,026	71.2

(参考) 自己資本 30年9月期第3四半期 18,341百万円 29年9月期 17,026百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
29年9月期	円	銭	円	銭	円	銭
29年9月期	—	8.00	—	8.00	16.00	—
30年9月期	—	8.00	—	—	—	—
30年9月期(予想)	—	—	—	8.00	16.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年9月期の連結業績予想(平成29年10月1日～平成30年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	30,000	△3.0	2,800	△30.9	2,800	△29.5	2,000	39.4	36	64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年9月期3Q	60,922,000株	29年9月期	60,854,400株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

30年9月期3Q	6,333,128株	29年9月期	6,333,128株
----------	------------	--------	------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年9月期3Q	54,549,509株	29年9月期3Q	54,636,138株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における業績の見通しは、当社が本資料発表時点で入手可能な情報による判断、仮定および確信に基づくものであり、今後の国内および海外の経済情勢、事業運営における内外の状況変化、あるいは、見通しに内在する不確実な要素や潜在リスク等、さまざまな要因により実際の業績が見通しと大きく異なる結果となり得ることがあります。なお、リスクや不確実な要素には将来の出来事から発生する予測不可能な影響等も含まれます。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、平成30年7月31日(火)に証券アナリストおよび機関投資家に対して第3四半期決算説明会を開催する予定です。この説明会の模様および説明内容(動画)については、当日使用する決算説明会資料とともに、説明会終了後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

2018年9月期 第3四半期の概況 (2017年10月1日～2018年6月30日)

スマートフォン端末の販売台数が伸び悩んでいることなどから、また携帯ショップを通じたスマートフォン有料会員の獲得効率を重視したこともあり、2018年6月末の同有料会員数は470万人(2017年9月末比62万人減)となり、全体有料会員数は577万人(同79万人減)となりました。

売上高については、前年同期と比べて全体有料会員数が減少していますが、顧客単価(ARPU)の上昇傾向が続いており、また株式会社ビデオマーケットの連結子会社化(2017年3月実施)に伴う売上高の加算もあり、22,199百万円(前年同期比3.9%減)となりました。

一方、売上総利益は主に動画の品揃えを強化したことに伴い売上原価が増加したことにより、17,374百万円(同8.8%減)と減益となりました。

営業利益および経常利益についても、主に広告宣伝費の減少により販売費及び一般管理費(販管費)は減少しましたが、売上総利益の減益を主因に、それぞれ2,464百万円(同23.3%減)、2,411百万円(同24.1%減)となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益については、当社100%子会社のクライム・ファクトリー株式会社を吸収合併(2017年10月1日)し、同社の繰越欠損金を引き継いだこと等により税金費用が減少するとともに、前年同期には株式会社ビデオマーケットの連結子会社化に伴う特別損失を計上していたこともあり、1,895百万円(同65.6%増)と増益となりました。

連結業績

(2017年10月1日～2018年6月30日)

	2018年9月期 第3四半期累計期間	2017年9月期 第3四半期累計期間	増減	
			金額	増減率
	百万円	百万円	百万円	%
売上高	22,199	23,096	△897	△3.9
売上原価	4,824	4,039	+785	+19.4
売上総利益	17,374	19,057	△1,682	△8.8
販管費	14,910	15,843	△933	△5.9
営業利益	2,464	3,214	△749	△23.3
経常利益	2,411	3,176	△765	△24.1
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,895	1,144	+750	+65.6

販管費内訳

(2017年10月1日～2018年6月30日)

	2018年9月期 第3四半期累計期間	2017年9月期 第3四半期累計期間	増減	
			金額	増減率
	百万円	百万円	百万円	%
販管費総額	14,910	15,843	△933	△5.9
広告宣伝費	3,578	4,438	△860	△19.4
人件費	4,490	4,355	+134	+3.1
支払手数料	2,708	2,766	△57	△2.1
外注費	764	1,178	△414	△35.2
減価償却費	1,265	1,234	+31	+2.5
その他	2,102	1,869	+232	+12.4

(2) 財政状態に関する説明

① 資産・負債・純資産の状況

当第3四半期末の資産合計は24,309百万円となり、2017年9月末対比411百万円の増加となりました。

資産の部については、流動資産では主に受取手形及び売掛金および現金及び預金が減少したことにより1,240百万円の減少となり、固定資産ではソフトウェアが減少した一方で主に投資有価証券およびのれんが増加したことにより1,651百万円の増加となりました。

負債の部については、流動負債では主に未払法人税等および未払金が減少したことにより1,048百万円の減少となり、固定負債では主に退職給付に係る負債が増加したことにより105百万円の増加となりました。

純資産の部については、配当金の支払いがありました。親会社株主に帰属する四半期純利益として1,895百万円を計上したことにより1,353百万円の増加となりました。

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2018年9月期 第3四半期末	24,309	19,290	75.5
2017年9月期末	23,897	17,937	71.2

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第4四半期も、ヘルスケアサービス事業の売上拡大に注力するとともに、コンテンツ配信事業については、全体有料会員数の減少傾向が続くと見込まれる中、スマートフォン有料会員の顧客単価(ARPU)の向上に取り組んでいきます。

中期的に取り組んでいるヘルスケアサービス事業は、将来の成長ポテンシャルが大きく、お客様のライフステージを長期間サポートすることで、ストック型ビジネスになり得ることが見込まれるため、売上成長を実現できるよう、さまざまな展開を実施してまいります。

2018年9月期 通期連結業績予想
(2017年10月1日～2018年9月30日)

連結		
売上高	30,000百万円	(前期比 3.0%減少)
営業利益	2,800百万円	(前期比 30.9%減少)
経常利益	2,800百万円	(前期比 29.5%減少)
親会社株主に帰属する当期純利益	2,000百万円	(前期比 39.4%増加)

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,133,961	9,441,489
受取手形及び売掛金	6,187,768	5,324,824
繰延税金資産	237,802	136,489
その他	871,609	1,295,697
貸倒引当金	△64,541	△72,080
流動資産合計	17,366,600	16,126,419
固定資産		
有形固定資産	276,891	311,544
無形固定資産		
ソフトウェア	2,078,726	1,750,850
のれん	46,401	917,290
その他	73,803	39,967
無形固定資産合計	2,198,932	2,708,108
投資その他の資産		
投資有価証券	2,437,544	3,607,970
敷金及び保証金	526,887	504,560
繰延税金資産	1,018,159	1,024,457
その他	136,387	137,493
貸倒引当金	△63,532	△111,526
投資その他の資産合計	4,055,446	5,162,954
固定資産合計	6,531,270	8,182,607
資産合計	23,897,871	24,309,027

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,276,051	1,208,066
1年内返済予定の長期借入金	—	3,120
未払金	1,974,346	1,555,534
未払法人税等	668,727	26,425
賞与引当金	—	191,209
コイン等引当金	148,536	147,200
その他	816,069	703,946
流動負債合計	4,883,730	3,835,502
固定負債		
長期借入金	—	5,980
退職給付に係る負債	1,020,346	1,111,402
負ののれん	22,305	15,467
繰延税金負債	—	19,767
その他	34,111	30,005
固定負債合計	1,076,764	1,182,622
負債合計	5,960,494	5,018,124
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,069,848	5,083,670
資本剰余金	5,790,072	5,803,893
利益剰余金	9,311,231	10,351,191
自己株式	△3,148,848	△3,148,848
株主資本合計	17,022,303	18,089,907
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△12,646	241,578
為替換算調整勘定	△22,912	△30,671
退職給付に係る調整累計額	39,256	40,794
その他の包括利益累計額合計	3,697	251,700
新株予約権	297,991	331,743
非支配株主持分	613,383	617,550
純資産合計	17,937,376	19,290,902
負債純資産合計	23,897,871	24,309,027

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年10月1日 至平成30年6月30日)
売上高	23,096,853	22,199,332
売上原価	4,039,308	4,824,566
売上総利益	19,057,544	17,374,765
販売費及び一般管理費	15,843,475	14,910,129
営業利益	3,214,069	2,464,636
営業外収益		
受取利息	451	112
受取配当金	43,860	9,465
負ののれん償却額	6,838	6,838
その他	28,931	30,690
営業外収益合計	80,082	47,107
営業外費用		
支払利息	390	119
持分法による投資損失	99,983	46,137
為替差損	6,836	5,250
その他	10,627	49,117
営業外費用合計	117,837	100,625
経常利益	3,176,313	2,411,117
特別利益		
段階取得に係る差益	693,816	96,636
固定資産売却益	—	734
投資有価証券売却益	154,911	2
持分変動利益	—	32,968
特別利益合計	848,727	130,343
特別損失		
のれん償却額	1,399,033	—
減損損失	—	52,607
固定資産除却損	83,739	138,593
投資有価証券評価損	190,650	156,636
関係会社株式売却損	—	1,870
和解金	108,817	55,824
特別損失合計	1,782,241	405,533
税金等調整前四半期純利益	2,242,799	2,135,927
法人税、住民税及び事業税	1,129,217	409,173
法人税等調整額	26,138	△4,502
法人税等合計	1,155,356	404,670
四半期純利益	1,087,443	1,731,256
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△57,234	△163,876
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,144,677	1,895,132

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年10月1日 至平成30年6月30日)
四半期純利益	1,087,443	1,731,256
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△50,474	254,224
為替換算調整勘定	22,734	△9,263
退職給付に係る調整額	13,695	1,538
持分法適用会社に対する持分相当額	650	166
その他の包括利益合計	△13,392	246,666
四半期包括利益	1,074,050	1,977,922
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,122,891	2,143,136
非支配株主に係る四半期包括利益	△48,840	△165,213

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。